

決算補足説明資料

2013年度(2014年3月期)第2四半期 決算概要

2013年10月31日

阪急阪神ホールディングス株式会社

9042 <http://holdings.hankyu-hanshin.co.jp>

(営業情報 <http://www.hankyu-hanshin.co.jp>)

2013年度第2四半期決算 連結損益比較表(サマリー)

(単位：百万円)

科目	2013年度 2Q累計	2012年度 2Q累計	比較増減	増減率	備考
営業収益	349,566	335,869	+13,697	+4.1%	
営業利益	61,608	54,731	+6,876	+12.6%	次ページ参照
うち、減価償却費	26,676	26,355	+320	—	
営業外収益	4,257	4,506	△249	—	
うち、受取利息 及び配当金(A)	814	751	+63	—	
営業外費用	9,176	10,386	△1,210	—	
うち、支払利息(B)	8,500	9,626	△1,126	—	
うち、金融収支(A-B)	△7,685	△8,875	+1,189	—	
経常利益	56,689	48,851	+7,838	+16.0%	
特別利益	8,927	309	+8,617	—	固定資産売却益+8,120
特別損失	1,345	3,827	△2,481	—	事業整理損失引当金繰入額△2,135
四半期純利益	39,646	28,173	+11,472	+40.7%	

セグメント別営業成績(サマリー)

(単位：百万円)

	都市交通	不動産	エンタテインメント・コミュニケーション	旅行	国際輸送	ホテル	その他	調整額	連結
営業収益									
2013年度2Q累計	116,083	113,146	58,242	17,805	18,291	31,277	12,128	△17,409	349,566
2012年度2Q累計	124,329	90,767	54,594	20,154	18,329	31,513	12,821	△16,640	335,869
差 引	△8,246	+22,379	+3,647	△2,348	△37	△236	△692	△768	+13,697
営業利益									
2013年度2Q累計	21,331	26,593	12,682	1,520	844	233	△6	△1,590	61,608
2012年度2Q累計	20,835	19,460	10,366	4,474	1,236	△242	△283	△1,115	54,731
差 引	+496	+7,132	+2,315	△2,954	△392	+476	+277	△475	+6,876

都市交通事業において書店事業を外部化したことや、旅行事業において中国・韓国方面の集客が減少していること等による影響があるものの、不動産事業においてマンション分譲戸数が増加したことに加えて、エンタテインメント・コミュニケーション事業においてスポーツ事業が好調に推移したこと等により、連結全体で増収となった。

主に左記増収要因等により、増益となった。

※2013年度1Qより、報告セグメントを従来の「都市交通」、「不動産」、「エンタテインメント・コミュニケーション」、「旅行・国際輸送」、「ホテル」及び「流通」の6区分から、「都市交通」、「不動産」、「エンタテインメント・コミュニケーション」、「旅行」、「国際輸送」及び「ホテル」の6区分に変更している。
なお、比較期である2012年度2Qのセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成している。

都市交通セグメント

(単位：百万円)

	2013年度2Q累計	2012年度2Q累計	比較増減	増減率
営業収益	116,083	124,329	△8,246	△6.6%
営業利益	21,331	20,835	+496	+2.4%

書店事業を外部化したこと等により全体では減収となったものの、鉄道事業において、阪急百貨店うめだ本店及びグランフロント大阪の開業等により、阪急線・阪神線が好調に推移し、増益

不動産セグメント

(単位：百万円)

	2013年度2Q累計	2012年度2Q累計	比較増減	増減率
営業収益	113,146	90,767	+22,379	+24.7%
営業利益	26,593	19,460	+7,132	+36.7%

マンション分譲戸数の増加(+230戸：前第2四半期694戸→当第2四半期924戸※)、及び梅田阪急ビル 百貨店ランドオープン等により、増収・増益

※ 阪急不動産・阪急電鉄の持分戸数合計

《阪急電鉄》

	収 入				人 員			
	2013年度2Q累計 百万円	2012年度2Q累計 百万円	比較増減 百万円	増減率	2013年度2Q累計 千人	2012年度2Q累計 千人	比較増減 千人	増減率
定期外	30,486	30,129	+ 357	+ 1.2%	155,071	153,404	+ 1,667	+ 1.1%
定期	15,768	15,446	+ 321	+ 2.1%	160,699	157,639	+ 3,059	+ 1.9%
うち通勤	13,412	13,128	+ 283	+ 2.2%	109,253	106,955	+ 2,298	+ 2.1%
うち通学	2,355	2,317	+ 38	+ 1.6%	51,446	50,684	+ 761	+ 1.5%
合計	46,254	45,575	+ 679	+ 1.5%	315,771	311,044	+ 4,726	+ 1.5%

《阪神電気鉄道》

	収 入				人 員			
	2013年度2Q累計 百万円	2012年度2Q累計 百万円	比較増減 百万円	増減率	2013年度2Q累計 千人	2012年度2Q累計 千人	比較増減 千人	増減率
定期外	10,409	10,136	+ 272	+ 2.7%	57,359	56,676	+ 683	+ 1.2%
定期	5,529	5,442	+ 86	+ 1.6%	57,325	56,323	+ 1,001	+ 1.8%
うち通勤	4,930	4,851	+ 79	+ 1.6%	44,994	44,200	+ 793	+ 1.8%
うち通学	598	591	+ 7	+ 1.2%	12,330	12,122	+ 207	+ 1.7%
合計	15,938	15,579	+ 358	+ 2.3%	114,684	112,999	+ 1,684	+ 1.5%

- (注) 1. 収入は百万円未満を、人員は千人未満をそれぞれ切り捨てて表示している。
 2. 阪急電鉄の定期外収入・人員には、P i T a P a 区間指定割引運賃適用の収入・人員を含んでいる。
 3. 阪急電鉄・阪神電気鉄道ともに、第1種鉄道事業及び第2種鉄道事業の合計である。

エンタテインメント・コミュニケーションセグメント

(単位：百万円)

	2013年度2Q累計	2012年度2Q累計	比較増減	増減率
営業収益	58,242	54,594	+3,647	+6.7%
営業利益	12,682	10,366	+2,315	+22.3%

タイガースグッズの販売が好調に推移したことや、宝塚歌劇雪組公演「ベルサイユのばらーフェルゼン編ー」、星組公演「ロミオとジュリエット」が好調であったこと等により、増収・増益

旅行セグメント

(単位：百万円)

	2013年度2Q累計	2012年度2Q累計	比較増減	増減率
営業収益	17,805	20,154	△2,348	△11.7%
営業利益	1,520	4,474	△2,954	△66.0%

国内旅行は堅調に推移したものの、海外旅行において、前年の秋口以降、中国・韓国方面の集客が減少していること等により、減収・減益

国際輸送セグメント

(単位：百万円)

	2013年度2Q累計	2012年度2Q累計	比較増減	増減率
営業収益	18,291	18,329	△37	△0.2%
営業利益	844	1,236	△392	△31.7%

前年からの為替変動の影響が海外法人の業績を押し上げたものの、欧州経済の停滞や中国における日系企業の輸出入の減少、前年にタイにおいて特需があったこと等により、減収・減益

ホテルセグメント

(単位：百万円)

	2013年度2Q累計	2012年度2Q累計	比較増減	増減率
営業収益	31,277	31,513	△236	△0.7%
営業利益	233	△242	+476	—

高知新阪急ホテル等から撤退したことにより、減収となるものの、宿泊部門の需要が前年から回復したため黒字転換

連結貸借対照表(資産)

(単位：百万円)

科 目	2013年度2Q末	2012年度末	比較増減	備 考
(資産の部)				
流動資産	250,803	274,773	△23,969	受取手形及び売掛金 △8,842 販売土地及び建物 △7,961
固定資産	2,017,074	2,006,234	+10,840	投資有価証券 +9,035
資産合計	2,267,878	2,281,007	△13,129	

連結貸借対照表(負債／純資産)

(単位：百万円)

科目	2013年度2Q末	2012年度末	比較増減	備考
(負債の部)				
流動負債	540,254	578,140	△37,885	
固定負債	1,113,358	1,129,712	△16,354	
負債合計	1,653,613	1,707,853	△54,240	
(純資産の部)				
株主資本	585,700	552,400	+33,300	四半期純利益39,646 - 支払配当6,333 など
その他の包括利益累計額	14,017	6,999	+7,018	その他有価証券評価差額金+6,706 など
新株予約権	208	112	+96	
少数株主持分	14,337	13,642	+695	
純資産合計	614,264	573,154	+41,110	
負債純資産合計	2,267,878	2,281,007	△13,129	

	2013年度2Q末	2012年度末	比較増減
借入金	942,072	991,983	△49,911
社債	122,000	122,000	—
リース債務	11,968	12,649	△681
連結有利子負債	1,076,040	1,126,633	△50,592

営業キャッシュ・フローを有利子負債の返済に充当したことによる減少 など

	年間配当金		
	中間配当	期末配当	合計
2013年度	2.5 円	2.5 円 (予想)	5.0 円 (予想)
2012年度	— 円	5.0 円	5.0 円

当期より再開